

科目名	保育実習指導Ⅲ		
担当講師	井上 暁子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	レポート・提出物 (50%)、実習準備の確実な遂行 (20%)、 授業態度・参加の積極性 (30%)		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育実習の意義と目的を理解し、保育について総合的に理解する 2. 実習や既習の教科目の内容やその関連性を踏まえ、保育の実践力を習得する 3. 保育の観察、記録および自己評価等を踏まえた施設における保育の改善について実践や事例を通して理解する。 4. 施設保育士の専門性と職業倫理について理解する。 5. 実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、施設における保育に対する課題や認識を明確にする。 		
回	講義内容	方法	
1	ガイダンス、保育実習Ⅲの意義や目的・学ぶ内容について	講義・演習	
2	施設実習の基本的理解 / 実習生紹介書等の準備	講義・演習	
3	実習施設調べ (実習施設の種別と内容の理解、配属先施設について)	講義・演習	
4	実習オリエンテーションの受け方、細菌検査等について / エピソード記録のとらえ方	講義・演習	
5	指導案の作成	講義・演習	
6	障がい系施設の実習について学ぶ	講義・演習	
7	児童養護施設見学①：社会的養護・養護系施設の実習について学ぶ	演習	
8	児童養護施設見学②：見学の学びの振り返り	演習	
9	模擬保育	演習	
10	施設実習における観察、記録、実習日誌の書き方	講義・演習	
11	実習課題の設定 / 部分実習やレクリエーションの実施の留意点	講義・演習	
12	実習の諸注意・直前確認 / 巡回担当教員との面談	講義・面談	
13	実習事後指導：実習の総括と自己評価	演習	
14	実習事後指導：実習体験の報告と共有 (ポスター発表)	演習	

15	実習先からの評価に基づく今後の課題の明確化	面談・演習
テキスト・参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・「施設実習 パーフェクトガイド」(わかば社) ・「実習日誌・実習指導案 パーフェクトガイド」(わかば社) 	